

社会資本総合整備計画（防災・安全社会資本整備交付金）

平成28年3月31日

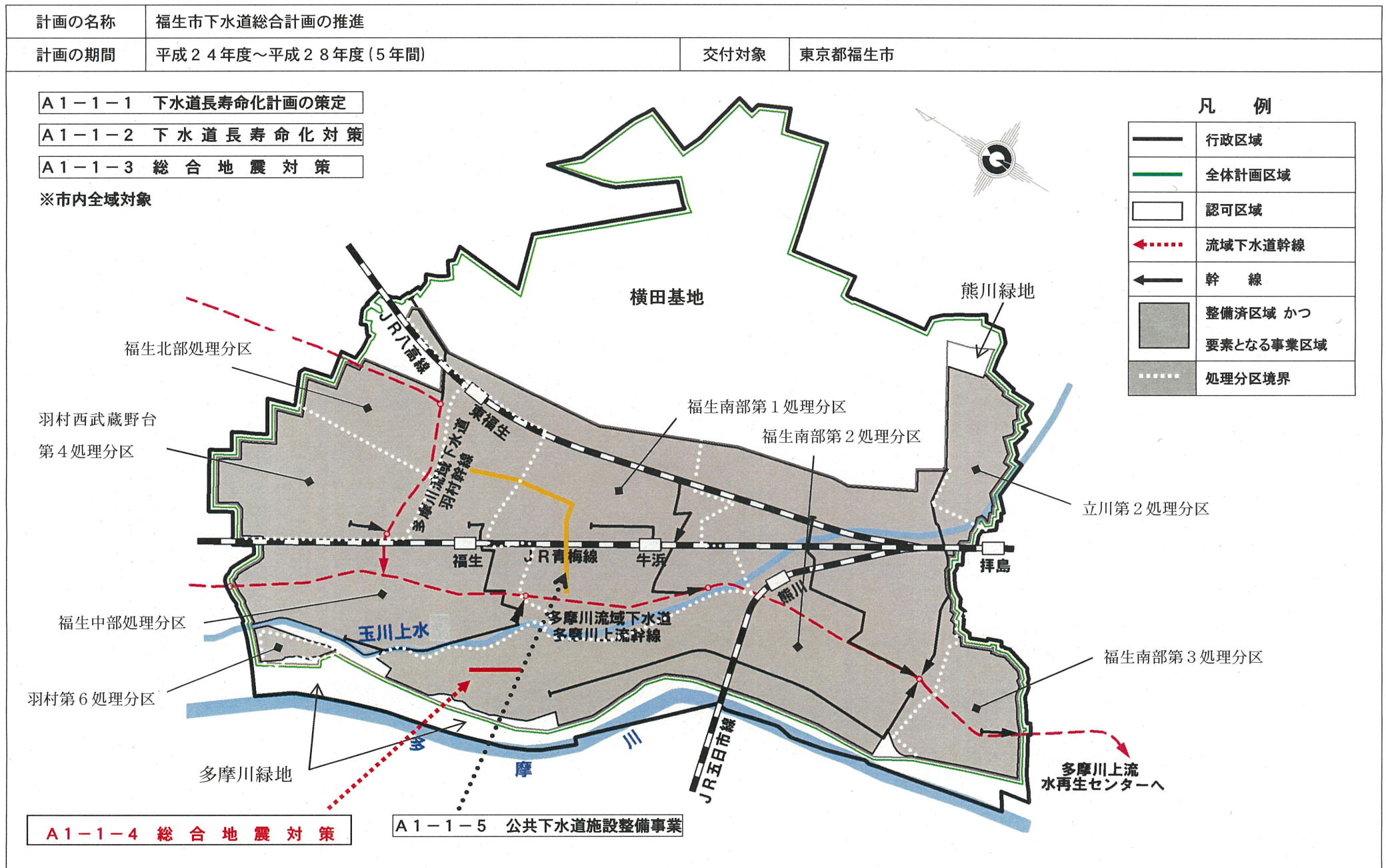
計画の名称	福生市下水道総合計画の推進							重点計画の該当	—								
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）			交付対象	東京都福生市												
計画の目標	下水道の老朽化に伴う事故の未然防止や下水道施設の点検、長寿命化計画の策定、改築等により、管渠、マンホール蓋、公共柵及び取付管の機能と安全性の向上を目標として、住民の安全を守る取組みとしての計画を促進する。																
計画の成果目標（定量的指標）	①整備済み区域における下水道長寿命化計画策定率について、0%（H24）から100%（H28）に増加させる。 ②整備済み区域における下水道施設改築更新率について、0%（H24）から17.5%（H28）に増加させる。 ③重要な管渠の地震対策計画策定率について、0%（H24）から15.1%（H28）に増加させる。 ④重要な管渠の地震対策工事整備率について、0%（H24）から1.0%（H28）に増加させる。 ⑤都市計画道路整備と連携した施工による管渠改築整備率を0%から100%に増加させる。																
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考										
				当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)	④についてはH29年度以降も事業を実施する予定でH32年度までに100%を予定している。										
①整備済み区域における下水道長寿命化計画策定率 計画策定済みの面積 (ha) / 計画策定すべき面積 (ha)				0%	100%	100%											
②整備済み区域における下水道施設改築更新率 改築更新済みの面積 (ha) / 改築更新すべき面積 (ha)				0%	0%	17.5%											
③整備済み区域における下水道地震対策計画策定率 重要な管渠についての計画策定済み延長 (km) / 計画策定対象管渠の延長 (km)				0%	0%	15.1%											
④整備済み区域における下水道地震対策工事整備率 重要な管渠についての工事整備済み延長 (m) / 工事整備対象管渠の延長 (m)				0%	0%	1%											
⑤都市計画道路整備と連携した施工による管渠改築整備率 改築済み延長 (km) / 改築を実施すべき延長 (km)				0%	21.7%	100%											
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	981百万円	A	981百万円	B	—	C	—	D	—	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	100.0%					
交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
										H24	H25	H26	H27	H28			
A1-1-1	下水道	一般	福生市	直接	福生市	—	下水道長寿命化計画策定（老朽管対策）	下水道長寿命化計画策定	福生市						98	策定済	長寿命化支援制度
A1-1-2	下水道	一般	福生市	直接	福生市	改築	下水道長寿命化計画策定（老朽管対策）	汚水管 長寿命化対策（改築更新）φ250mm～800mm L=5,558m	福生市						510	策定済	長寿命化支援制度
A1-1-3	下水道	一般	福生市	直接	福生市	改築	総合地震対策（地震対策）	基礎調査・計画策定	福生市						72	—	下水道総合整備事業
A1-1-4	下水道	一般	福生市	直接	福生市	改築	総合地震対策（地震対策）	耐震化工事	福生市						20	—	下水道総合整備事業
A1-1-5	下水道	一般	福生市	直接	福生市	改築	公共下水道施設整備事業	汚水管整備φ250 L=1,765m 雨水管整備φ300～φ800 L=1,547m	福生市						373	策定済	長寿命化支援制度
										小計		981	—				

社会資本総合整備計画（防災・安全社会資本整備交付金）

平成28年3月31日

計画の名称	福生市下水道総合計画の推進				重点計画の該当	—											
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）		交付対象	東京都福生市													
計画の目標	下水道の老朽化に伴う事故の未然防止や下水道施設の点検、長寿命化計画の策定、改築等により、管渠、マンホール蓋、公共柵及び取付管の機能と安全性の向上を目標として、住民の安全を守る取組みとしての計画を促進する。																
計画の成果目標（定量的指標）	①整備済み区域における下水道長寿命化計画策定率について、0%（H24）から100%（H28）に増加させる。 ②整備済み区域における下水道施設改築更新率について、0%（H24）から17.5%（H28）に増加させる。 ③重要な管渠の地震対策計画策定率について、0%（H24）から15.1%（H28）に増加させる。 ④重要な管渠の地震対策工事整備率について、0%（H24）から1.0%（H28）に増加させる。 ⑤都市計画道路整備と連携した施工による管渠整備率を0%から100%に増加させる。																
B 関連社会資本整備事業			効果促進事業費の割合														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考
										H24	H25	H26	H27	H28			
小計											0	—					
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H24	H25	H26	H27	H28			
小計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
									H24	H25	H26	H27	H28				
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		

(参考図面) 防災・安全交付金 (水の安全・安心基盤整備)



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称: 福生市下水道総合計画の推進

都道府県・市町村名: 東京都福生市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○